



学校・課程紹介

奈良県立山辺高等学校の始まりは、昭和10年に開かれた地域の青年農民道場「豊農塾」です。山林を切り拓き、開設したその思いを「開拓魂」の言葉に込め、建学精神としました。

その後、昭和21年に「組合立山辺農学校」として開校、昭和23年には「奈良県立山辺高等学校」と改称し、普通科・農業科・家庭科の3学科を設置しました。

通信制課程は令和6年に開設されました。初年度入学生は64名で、多くの生徒たちの学びの場となっています。

在籍生徒の中には中学校を卒業してすぐに入学した生徒だけではなく、一度諦めた高校卒業に向けて再び挑戦している生徒もいて、全員がそれぞれの目標に向かって日々学習に取り組んでいます。



電子化された学習システム

学習システムMyPortal

生徒がスムーズに学習に取り組めるように、本校で独自に作成したアプリです。

課題の締め切りや提出状況などを確認することができ、安心して学習を進められます。



オンラインでの課題提出

通信制課程では課題提出を郵送や対面で行うことが一般的ですが、本校では提出もインターネットを通じて行うことができます。「いつでも、どこでも」の柔軟な学習を可能にしています。



授業のインターネット配信

教科書の解説動画

通信制課程では「自学自習」の原則のもと、自分の力で学習に取り組む必要があります。

その自学自習をサポートしてくれるのが「東京書籍インターネット授業」です。



東京書籍インターネット授業は、教科書の全てのページを丁寧に解説しているサービスです。

このサービスにより、分からないことがあればいつでも動画を見て理解を深めていくことができます。



学習スタイル



普段は自宅で学習

通信制課程での学習は、自宅での課題等への取り組みが基本になります。

MyPortalやメールなどを確認しながら、計画的に学習を進めていくようにしましょう。

面接指導(スクーリング)

面接指導とは実際に登校して授業を受けることです。

その教科の学習においてヒントになることや、課題に取り組む上での疑問の解消をテーマとして扱うこともあります。



コース案内

通信制課程では各自の希望に合わせて3つのコースを設定しています。

ベーシックコース

中学校の内容から学び直しができるコースです。基礎から学べるので勉強に不安がある人におすすめです。本校では多くの人がこのコースを選択しています。

スタンダードコース

標準的な全日制高等学校に近いカリキュラムで構成されたコースです。高校の内容をしっかりと学習したい人におすすめです。

アドバンスドコース

大学入試を目的とした専門性の高い科目を含んだコースです。難関大学を目指す、進学希望の人におすすめです。



特別活動



入学式

学校行事として入学式を行いました。入学式に続いて新入生ガイダンスや健康診断なども実施しました。

入学式は卒業までに必要な特別活動として含まれる、重要な行事です。

進路ガイダンス

特別活動としてオンラインでの講演会も実施しました。

ライブ配信で講師の方のお話を視聴しながら、将来に向けて考える機会となりました。

